

「T1p096SK_TO2.bas」

1. ファイル名 : Jis Full BASIC
ユーザープログラム 「T1p096SK_TO2.bas」

2. 対応分野 : 東京書籍 数学 p96 参考

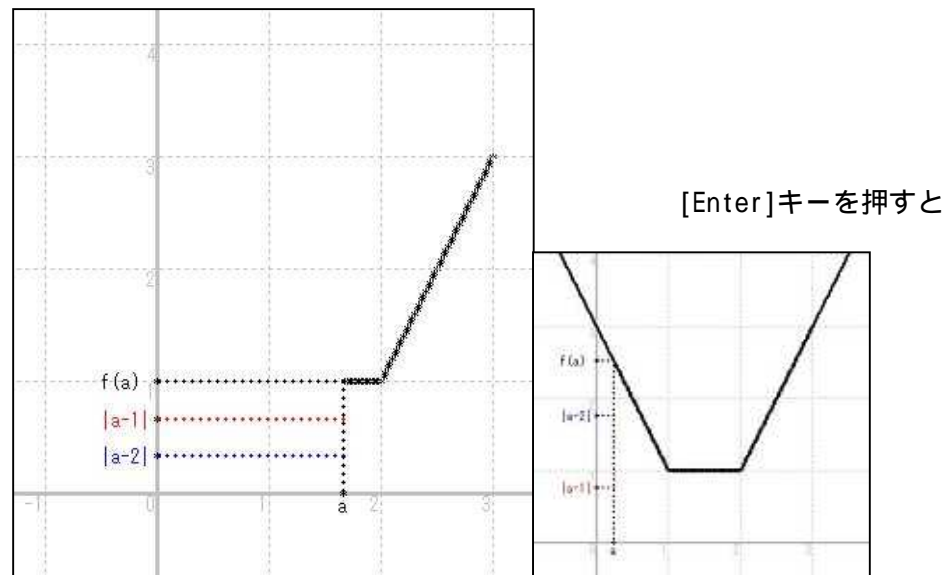
問1 $y=|x-1|+|x-2|$ のグラフを次の3つの場合に分けて考えてかけ。

- (1) $x < 1$ (2) $1 \leq x < 2$ (3) $x \geq 2$

3. 実行 : Jis Full BASIC 起動後, 「開く」 「実行」と操作すると

(1) $x=5$ (初期値) のとき, $|x-1|$, $|x-2|$, $y=|x-1|+|x-2|$ の値が図示される。

4. 操作 :



(1) [] []キーで図の x を左右に移動させることができる。

(2) [Enter]キーで作業を終了し, グラフを表示する。

5. 目的 :

(1) 実数 x に対して, $|x-1|$ と $|x-2|$ の値および $y=|x-1|+|x-2|$ の値を視覚的に理解させる。

(2) 特に, $1 \leq x < 2$ において $y=1$ と一定であることを視覚的に理解させる。

6. 利用時期 :

(1) 問題演習後

具体的な x の値に対して, $f(x)$ の値を求めさせ, グラフと比較させる。

(2) 場合分けの指導について

問2では, 場合分けが小問として与えられているが, グラフにより, 場合分けができる力を養成したいものである。